



日本共産党市会議員

野口あけみ

活動だより

自宅 今津野田町

4-18

0798(34)7329

控室

0798(35)3368

2020.3月

(No.118)

高齢者交通助成制度 見直しへ 2021年度は別制度に

70歳以上の高齢者に「社会参加の促進と健康保持」などを目的として、年間5千円の交通費半額助成を行ってきた制度が、鉄道3社の人手不足などの理由から協力を得ることができず、2020年度限りで終了することになりました。

約8割の方が鉄道3社を使用しており、市は継続のため努力しましたが、断念せざるをえず、大変残念です。

2020年度については二転三転したものの、下表のとおり JR 西日本と阪神電鉄で取り扱われ、(阪急は2019年度末終了) また、半額助成から全額助成に変更

(割引証のみで使用可能) されます。

市は、2021年度からはこの制度の目的を活かしながら、「より効果的な高齢者の介護予防・健康づくりを推進できる事業を検討したい」「今のところ他市でも実施している健康ポイント制度等を検討している」としています。

党議員団では、福祉タクシー制度の拡充や、芦屋市でも実施されているような高齢者バス半額助成制度も検討し、実施するよう求めています。



項目	従 来		2020年度
取り扱い開始日	両社	割引証が届いた時から	7月1日より
取り扱い除外日	〃	なし	各社の指定する日
取り扱い商品	〃	ICCAの発行、チャージ	変更なし
取り扱い駅	JR	市内5駅	変更なし
	阪神	市内本線各駅	甲子園、西宮(えびす口)
取扱時間	JR	10:30~15:30	変更なし
	阪神	概ね9:00~20:00	10:30~15:30

瓦木幼稚園跡地に子ども施設

不登校児童生徒支援施設「あすなる学級」、保育所



地域住民が関心を寄せている、2020年3月末休園後の市立瓦木幼稚園（中島町）跡地活用ですが、このほど市は、①園舎については改修し、不登校児童生徒の支援施設「あすなる学級」を整備。②園庭には、100名定員の保育所もしくは認定こども園の分園を、民間において整備するという方針を示しました。

あすなる学級は現在、未来センター内に「あすなる学級みらい」が、鳴尾北幼稚園跡に「あすなる学級なるおきた」があり、瓦木で3か所目。児童生徒数が減少する中、不登校児童生徒数は全国で6年連続増加しており、西宮市においても2016年度からは小・中学校ともに大きく増加しています。

＜市立小・中学校の不登校児童生徒数＞

	小学校	中学校
2015年度	90人	233人
2016年度	115人	314人
2017年度	157人	397人
2018年度	239人	577人

保育所待機児童もまだまだ増加しており、市は2024年度までに約1,000人の受け入れ枠を拡大したいとしています。

♠ 3月議会が始まっています ♠

新年度予算案が議論される3月定例会が2月19日から3月24日までの予定で始まっています。日本共産党からまつお正秀議員が代表質問、ひぐち光冬、佐藤みち子両議員が一般質問に立ちます。

予算案の特徴や、各議員の質問等の報告を以下のとおり行います。ぜひお越し下さい。

◆ 3月7日(土) 10:00～12:00

◆ 勤労青少年ホーム・会議室 A(3F)

団で学んできました!

1月下旬、日本共産党議員団は先進の取り組みに学ぼうと、5自治体の視察を行いました。うち、渋谷区では民間から招へいされた担当課長（LGBT当事者）から、全国で初めて実現した、公正証書をベースにした「パートナーシップ証明制度」（宣誓証明と違い保険金受取りや共同住宅ローンも可能）の説明を受けました。「ちがいをちからに変える街」が渋谷区のキャッチフレーズです。

西宮でもパートナーシップ宣誓証明制度導入が検討されています。